

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	白川町立佐見小学校		
実 施 期 間	平成25年11月9日(土)		
実 施 概 要	栽培学習・ふるさと学習でお世話になった地域や保護者の方々に、感謝の意を伝え、『おもてなし』をする会「佐見っ子まつり」を開催した。		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input checked="" type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	37人	計 77人
	地域関係者	40人	
実 施 状 況	1 オープニング 4年生による太鼓の演奏。 2 収穫物の紹介と合唱 5・6年生は餅米、3・4年生はお茶と大豆、1・2年生はサツマイモなど各学年で収穫した物を紹介した。合唱は、「まっ赤な秋」を歌った。 3 手作りゲームコーナー 1年生は、「的当て屋さん」「どんぐりごまとどんぐりヘリコプター」「やじろべえとけん玉」の遊びを作った。2年生は、「ロケット発射」「走れ!車ゲーム屋さん」「つりやさん」「動物転がし」の遊びを作った。それぞれ各教室で行い、保護者や地域の方と楽しい時を過ごした。 4 餅つき 小学生と保護者、地域の方が一緒になって餅つきをした。 5 会食 小学生と保護者、地域の方々が一緒についた餅、収穫物の入った豚汁と3・4年生の児童が作ったお茶を飲食した。 6 エンディング 保護者や地域の方への感謝の気持ちを込めて「校歌」を歌った。 『感謝とおもてなし』を児童会スローガンとして活動した。保護者や地域の方に大変満足していただけた。		
成果及び課題	○「感謝とおもてなし」という観点で、育てる力が明確であった。 ・たくさんの方がいる場で、児童が堂々と収穫物の紹介ができたことは教育的価値が高い。また、お世話になった方に感謝の気持ちを伝えることができた。 ・3・4年生の児童は、積極的に地域の方にお茶をふるまえた。 ・高学年児童は、お年寄りの方々に寄り添い、手作りゲームコーナーの案内や説明をすることができた。 ○保護者の協力 ・職員数が少なく、保護者の協力なしでは行うことができない。 P T Aが強力にサポートしてくださったおかげで、児童の活動(餅つき・会食等)がスムーズに行え、実りある体験活動ができた。 ・児童が地域の方々と十分にふれあう時間を確保できた。 ○児童のおもてなし ・事前指導を十分に行ったことが、進んでお年寄りの方々に接する児童の姿につながった。 ・言葉がけに、お年寄りを気遣う姿があった。 ●教師の役割 ・当日の教師の役割が具体的でなかったため、臨機応変に対応しなければいけない場面があった。		